



夢の図書館

The you-me-no library news

7・8月合併号

令和3年7月1日発行 (第216号)

編纂 夢野台高校図書委員会

7月に入り、日に日に暑さが猛威を振るうようになってきました。体育では水泳も始まりいよいよ夏という感じですね。夏といえばやはり夏休みですね！さらに夏祭りや海水浴、友達と遊んだりなど楽しいイベントがいっぱい、、、なはずが実際は期末や模試、夏休みの課題などめんどu (ではなく憂鬱なことがたくさん)。「そもそも今年もコロナウイルスの影響で遠出できないから夏を満喫なんてムリじゃん！！」と思っている方、いるでしょう。時間を持って余してしまうなら、ぜひ図書館で本を借りましょう！何気なく手に取った本があなたの夏休みを色鮮やかなものにしてくれるかもしれませんよ？

もちろん、勉強や課題も効率的にすすめてくださいね。笑

かがみの孤城 著 辻村深月

入学早々、学校の同級生から嫌がらせを受け、家に閉じこもる生活を送っていた中学一年生のころの目の前で、ある日突然部屋の鏡が光り始めた。恐る恐る鏡に手を触れた、こころは見知らぬ城がそびえ立つ異世界に引き込まれてしまう。そこにはこころを含め、似た境遇の7人が？なぜこの7人がこの場所に…

すべてが明らかになると共に大きな感動に包まれる。本屋大賞を受賞したとても面白い作品です。上下巻あるので読むのは少し大変ですが本当にオススメできる作品です。





古風堂々数学者 著 藤原正彦

48 からなる短編のエッセイ、コラム集。現代日本の抱える問題や周辺国の問題などを、おもしろおかしく皮肉とからめた作品。

美しさやユーモアのある文章で、アメリカで過ごした過去の自分をイギリス、インド等様々な国を渡った今の自分からあらためて見る視点や、「若者はけしからん」という老人の常套句を論理的に考えている。

武士道精神を愛し、情緒の国に生まれた数学者の傑作。

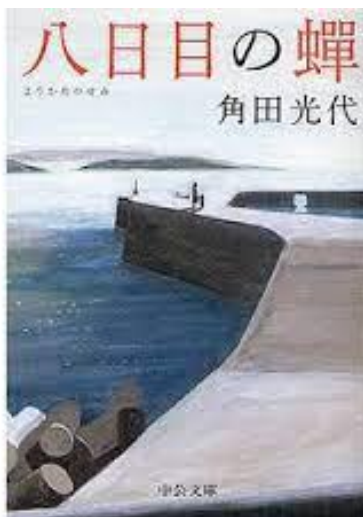


海に見える理髪店 著 荻原浩

海辺の小さな町で細々と営業している理髪店。そこは中年の男が一人で経営していた。ある日、その理髪店にひとりの若者が訪れた。若者の髪を切りながら、店主は自分の人生について語り始める。

「家族」がテーマの短編を6つ収録。普段近い距離にいる家族故にうまれる愛情、憎悪、葛藤。父と息子、母と娘など色々な視点から「家族」を感じられる短編集。第155回直木賞受賞作。

家族を大事にしたい、家族との距離を見つめ直したい時におすすめの一冊。



八日目の蟬 著 角田光代

一目見れば終わり。そう思って恋人の浮気相手の子供を殺しに行った希和子。誰もいないことを確認して忍び込んだアパートには、真っ赤になって泣いている赤ん坊がいた。一目見て殺すという決意が揺らいだ希和子は、赤ん坊を誘拐して逃走してしまう。「薫」と名付けた赤ん坊と共に、介護施設エンジェルホーム、小豆島へと逃げ、偽りの母子の逃亡生活が始まった…。

「逃げて、逃げて、逃げ延びたら、あなたの母親になれるだろうか」

七日間で死んでいく蟬たちの中で、一人八日目まで生き延びた者が見た景色とは？



愛なき世界 著 三浦しをん

「誰か助けてください！好きな人を草に奪われました！」

洋食屋見習いとして円谷で働いていた藤丸陽太は、ある日半ば無理やりに、「見た目がまるで殺し屋のお客さん」の出前を頼まれる。そしてついで先は、T大の研究所だった。そこで出会った研究者を目指す女性、本村紗英に藤丸は惚れ込み、口を滑らせうっかり告白してしまう。

しかし彼女は異性に興味がないばかりか、「シロイヌナズナ」という植物に惜しみのない愛情を注ぐ変人で……。



夏の庭 著 湯本香樹実

ある夏の日、小学6年生の3人の少年たちが親戚の死をきっかけに死に興味を持ち始め、近くに住む今にも死にそうな独居老人の死ぬところを見ようと計画する。ひそかに観察を続けていたが、夏休みに入ったある日3人は老人に見つかってしまう。それでも少年たちは老人のもとに通い続けた。

いつしか少年たちの「観察」は、老人との深い交流へと姿を変え始めていたのだが……。喪われ逝くものと、決して失われぬものとに触れた少年たちを描く清新な物語。

テーマが死にもかかわらず、全体を通して爽やかさを感じられる不思議な作品です。

第67回青少年読書感想文兵庫県コンクールについて

応募要項

対象図書

- ・自由読書（フィクション、ノンフィクション問わない。ただし、雑誌、パンフレット類は対象としない。）
- ・課題読書（「水を縫う」寺地はるな著 「兄の名は、ジェシカ」ジョン・ボイン著 「科学者になりたい君へ」佐藤勝彦著） ※本校図書館にあり

用紙・字数

原稿用紙使用、縦書き自筆。1600字以上2000字以内

書き出しは一マスあける。句点、読点は1字に数え、改行のための空白は字数として数える。

作品名 作者、氏名は欄外に記入

締め切り

令和3年9月1日（水）

図書室 自習机設置

窓際に自習机を設置しましたので、ご活用ください。

★2021年6月上半期新着図書を紹介（寄贈も含む）★

書名	著者名	出版者
エンド・オブ・ライフ	佐々涼子	集英社
自分の中に毒を持って：あなたは“常識人間”を捨てられるか	岡本太郎	青春出版社
高校生になったら	田代 三良	岩波書店
イラストでサクサク覚える東大生の元素ノート	東大サイエンスコミュニケーション	ずばる舎
人は話し方が9割：1分で人を動かし100%好かれる話し方のコツ	永松茂久	ずばる舎
物理学者が解き明かす思考の整理法	下條竜夫	ビジネス社
野球虎の巻：勝利への徹底作戦100	野球指導書編集委員会	データハウス
14歳からの生物学：学校では教えてくれない〈ヒト〉の科学	サリー・ヒル//編	白水社
父を撃った12の銃弾	ハンナ・ティンティ//著/	文藝春秋
白と黒のとびら：オートマトンと形式言語をめぐる冒険	川添愛	東京大学出版会
風の谷のナウシカ No.1～No.7	宮崎 駿	徳間書店
絵はがきにされた少年/新版	藤原章生	柏艚舎/星雲社
手ぶくろを買いに	新美南吉//作/黒井健//絵	偕成社
モンテレッジオ小さな村の旅する本屋の物語	内田洋子	方丈社
音楽の肖像	堀内誠一, 谷川俊太郎	小学館
「これからの世界」を生きる君に伝えたいこと	ウスビ・サコ	大和書房
ドールズ/闇から来た少女	高橋克彦	角川書店
学校に居場所カフェをつくろう!	居場所カフェ立ち上げプロジェクト	明石書店
勉強の哲学：来たるべきバカのために	千葉雅也	文藝春秋
ラグビーのルール：これさえ読めばなんとかなる	中野良一, 木谷友亮	ハーパーコリンズ
板垣退助：自由民権指導者の実像	中元崇智	中央公論新社
世界はデザインでできている	秋山具義	筑摩書房
Finn family Moomintroll/たのしいムーミン一家	Tove Jansson	Kodansha
「他者」の起源：ノーベル賞作家のハーバード連続講演録	トニ・モリスン//著/荒このみ//訳	集英社
スマホ脳	アンデシュ・ハンセン//著	新潮社
ガンジス河でバタフライ	たかのてるこ	幻冬舎
人は、なぜ他人を許せないのか?	中野信子	アスコム
1日1話、読めば心が熱くなる365人の仕事の教科書	藤尾秀昭//監/稲盛和夫[ほか]	致知出版社
不思議なお菓子レシピサイエンススイーツ	太田さちか	マイルスタッフ
兄の名は、ジェシカ	ジョン・ボイン//著/原田勝//訳	あすなる書房
科学者になりたい君へ	佐藤勝彦	河出書房新社
水を縫う	寺地はるな	集英社
LGBTを読みとく：クィア・スタディーズ入門	森山至貴	筑摩書房
あなたを閉じこめる「ずるい言葉」：10代から知っておきたい	森山至貴	WAVE 出版
入門英文解釈の技術70	桑原信淑	桐原書店
SE 神谷翔のサイバー事件簿1・2	七瀬晶	幻冬舎
おもかげ	浅田次郎	毎日新聞出版